

寿ぎ狂言

創立100周年記念

埼玉会館

# 万作 萬斎 の世界



撮影：政川慎治

2026 年

2月14日(土)

14:00 開演 (13:30 開場)

埼玉会館 大ホール

チケット料金 (全席指定・税込)

一般：S 席 7,000 円 / A 席 5,000 円

B 席 3,000 円 / U-25 2,500 円\*

\* U-25：公演時、25 歳以下対象 (要身分証明書)。A 席対象

SAF メンバーズ：S 席 6,300 円 / A 席 4,500 円 / B 席 2,700 円

チケット取扱い・お問合せ

【WEB】SAF オンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

【電話】SAF チケットセンター 0570-064-939 (10:00～18:00 / 劇場休館日を除く)

【窓口】埼玉会館・彩の国さいたま芸術劇場 (10:00～18:00 / 休館日を除く)

【プレイガイド】イープラス <https://eplus.jp> チケットぴあ <https://t.pia.jp>

主催：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団



『三番叟』  
狂言『靱猿』



## 番組

## 解説

内藤 連

さんばそう

## 三番叟

三番叟	野村 萬斎	笛	竹市 学
千歳	野村 裕基	小鼓頭取	大倉源次郎
後見	飯田 和憲	脇鼓	清水 和音
	飯田 豪	脇鼓	大倉伶士郎
		大鼓	亀井 広忠
		地謡	石田 幸雄
			深田 博治
			岡崎 晴夫
			岡崎 聡史
			福田 成生

能楽の儀式曲「翁（おきな）」の中で、狂言師の勤める役が「三番叟」です。常の能とも狂言とも違う、古風な様式を多く留めた神聖な曲とされ、現在でも、正月の初会や舞台披露、特別な記念の催しなどで演じられます。

## 狂言 うっぱさる 鞆猿

大名	野村 万作
太郎冠者	高野 和憲
猿曳	中村 修一
子猿	中村 慶一
後見	深田 博治
	月崎 晴夫

大名が太郎冠者を伴い狩りに出かける道中、毛並みのよい子猿を連れた猿曳に会う。かねて鞆（矢を携帯するための道具）に猿皮を張りたいと思っていた大名は、その猿の毛皮を譲れと迫る。理不尽な要求に一度は拒んだ猿曳だが、弓矢での威嚇に抗えず、ついに了承する。猿曳は泣く泣く猿に因果を含め、一打ちに殺そうとするのだが…。

## チケット料金（全席指定・税込）

一般 S席 7,000円 / A席 5,000円 / B席 3,000円  
U-25 2,500円 \* U-25：公演時、25歳以下対象（要身分証明書）。A席対象

SAFメンバーズ S席 6,300円 / A席 4,500円 / B席 2,700円

発売日

一般：2025年11月15日（土） / メンバーズ：2025年11月8日（土）

## チケット取扱い・お問合せ

【WEB】SAF オンラインチケット  
<https://www.saf.or.jp/t/>



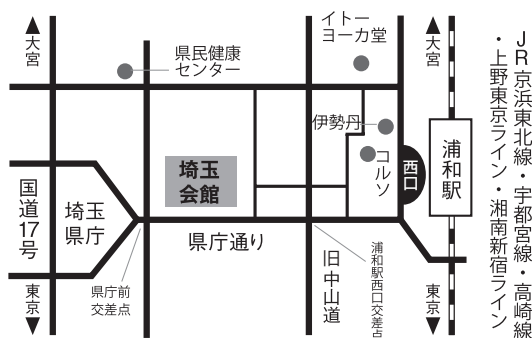
【電話】SAF チケットセンター 0570-064-939  
（10:00～18:00 / 劇場休館日を除く）

【窓口】埼玉会館・彩の国さいたま芸術劇場  
（10:00～18:00 / 休館日を除く）

【プレイガイド】イープラス <https://eplus.jp>  
チケットぴあ <https://t.pia.jp>

※プレイガイドでは、メンバーズチケットのお取扱いはございません。  
※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払戻はいたしません。※営利目的の転売を禁止します。

## 埼玉会館のご案内



JR浦和駅（西口）より  
徒歩6分

〒330-8518 さいたま市浦和区高砂 3-1-4

- 開場は開演の30分前です。
- やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更する場合がございますので、ご了承ください。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。

### 託児サービス

0歳6か月以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります。  
株式会社明日香  
【電話】0120-165-115（予約受付：土・日・祝を除く10:00～17:00）  
※劇場HPからweb申込みも可。  
料金 | お子さま1人につき2,000円  
締切 | 公演1週間前まで。定員になり次第、受付を終了します。

- 駐車場（有料）は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者、日本芸術院会員。文化勲章受章。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊国屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、ベストファーザー賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、ジャパン・ソサエティ賞、NHK放送文化賞等多数の受賞歴を持つ。



のむら まんさく  
野村 万作

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出で幅広く活躍。現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊国屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、親世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞、坪内逍遙大賞を受賞。石川県立音楽堂アーティスティック・クリエイティブ・ディレクター。東京芸術大学・日本大学芸術学部客員教授。（公社）全国公立文化施設協会会長。



のむら まんざい  
野村 萬斎

1999年生。野村萬斎の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『鞆猿』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演、修業を続け、『三番叟』『奈須と市語』『釣狐』を抜く。世田谷パブリックシアター『ハムレット』、能狂言『鬼滅の刃』で重要な役を演じ、活動の場を広げている。朝日カルチャーセンターや全国各地の狂言ワークショップで講師を勤め、狂言の普及にも力を注いでいる。



のむら ゆうき  
野村 裕基

## バリアフリー対応

- 車いす席あり。車いすでご来場の方は、チケットご購入時にSAFチケットセンターへご連絡ください。
- 大ホールでは聴覚支援機器として赤外線装置を用意しております。そのための専用受信機とイヤホンをお貸し出します。一般の補聴器はご使用になれません。お客様お持ちの補聴器でご聴取をご希望の方は、専用受信機との接続用にシルエットインダクター（フック型磁気誘導コイル）もお貸し出します。大ホール内どの席でもご利用になれます。いずれも前日までにSAFチケットセンターまでご連絡ください。